

生涯学習部の報告事項

1. 町田市教育委員会定例会

(1) 2023年度 第7回 定例会 (2023年10月6日)

<報告事項>

【生涯学習センター】

- ・報告事項2:「相模原・町田地域教育連携プラットフォーム包括連携協定」の締結について
- ・報告事項3:「2023年度生涯学習センターまつり」の開催について
開催期間:2023年10月21日(土)~2023年10月22日(日)

【図書館】

- ・報告事項4:「生誕100年 遠藤周作展 ―ミライを灯すことば」の開催について
開催期間:2023年10月21日(土)~2023年12月24日(日)
- ・報告事項5:「第17回文学館まつり」の開催について
開催期間:2023年10月22日(日)

(2) 2023年度 第8回 定例会 (2023年11月15日)

<報告事項>

【生涯学習センター】

- ・報告事項4:「2023年度生涯学習センターまつり」の実施報告について
開催期間:2023年10月21日(土)~2023年10月22日(日)

【図書館】

- ・報告事項5:「押し本を伝えよう!ひとことPOP コンテスト2023」の開催について
応募期間:2023年11月15日(水)~2024年1月21日(日)
- ・報告事項6:「はっ!絵本作家・シゲリカツヒコ展」の実施報告について
開催期間:2023年7月22日(土)~2023年9月24日(日)
- ・報告事項7:「第17回文学館まつり」の実施報告について
開催期間:2023年10月22日(日)

(3) 2023年度 第9回 定例会 (2023年12月20日)

<報告事項>

【生涯学習総務課】

- ・報告事項4:令和5年度優良PTA 文部科学大臣表彰及びPTA活動振興功労者表彰の受彰について
- ・報告事項5:令和5年度地域文化功労者表彰(町田市指定無形民俗文化財「金井の獅子舞」保存会)の受彰について

【図書館】

- ・報告事項6:鶴川図書館における図書コミュニティ施設に向けた取組状況について

(4) 2023年度 第10回 定例会 (2024年1月12日)

<報告事項>

【生涯学習総務課】

- ・報告事項2：「市民の歴史探求事始め～町田自由民権カレッジ4期生の成果～」の開催について
開催期間：2024年2月3日（土）～2024年3月3日（日）

【図書館】

- ・報告事項3：「生誕100年 遠藤周作展 『ミライを灯すことば』の実施報告について
開催期間：2023年10月21日（土）～2023年12月24日（日）
- ・報告事項4：「少女たちのお手紙文化1890-1940展 変わらぬ想いは時を超えて」の開催について
開催期間：2024年1月20日（土）～2024年3月24日（日）
- ・報告事項5：「ことばらんどショートショートコンクール2023」受賞者の決定について

2. 町田市議会定例会

(1) 町田市議会12月定例会

<一般質問>

田中 美穂議員（12月4日）

「効率的・効果的な図書館サービスのアクションプラン」について

- ・「さるびあ図書館」の今後についてどのような検討がされているか。
- ・移動図書館「そよかぜ号」についてどのような検討がされているか。

(生涯学習部回答)

- ・さるびあ図書館については、2020年2月に策定した「効率的・効果的な図書館サービスのアクションプラン」における取組項目の一つである、「さるびあ図書館と中央図書館の集約」において、「町田駅周辺公共施設再編の動向や中心市街地の再開発の動向などと同調して、最適な集約方法を検討する」と定めている。また、2022年3月に策定された「町田市町田駅周辺公共施設再編構想」では、2026年度までに「集約方法の決定」をすることとしている。これらを受けて、地域の皆さまからのご意見を幅広く伺いながら集約方法の検討を進めているところ。
- ・移動図書館については、近年の利用者の減少傾向を鑑み「効率的・効果的な図書館サービスのアクションプラン」において、定期巡回場所を見直すとともに、人が集まる場所への出張運行を行うこととし、2020年度からは、せりがや冒険遊び場や保育園、幼稚園、イベント会場などへの出張運行を実施している。また、図書館協議会からいただいたご意見を踏まえ、現在、出張運行先の拡大や車両の小型化についても検討を進めているところ。

おぜき 重太郎議員（12月4日）

「夕焼け小焼け」作曲100周年を活用した相原のにぎわいづくりについて（その3）

- ・中村雨紅や「夕焼け小焼け」のことを紹介する展示について、取り組み結果は。

(生涯学習部回答)

- ・町田市民文学館では、1階入り口付近にある文学サロンにおいて、「夕焼け小焼け」の歌詞や中村雨紅の写真・著書などの展示を、7月1日の童謡の日を中心とした6月27日から7月9日まで、及び、町田モディで実施された「町田相原展」にあわせて9月5日から10日まで行った。これらの期間中、文学館には2,713人の来館者があり、多くの方にご覧いただく機会となった。また、展示の様子を町田市ホームページやSNSを通じて情報発信し、広く周知した結果、中村雨紅に関するSNSは、約4,500人の方にご覧いただいた。

細野 龍子議員（12月5日）

障がい者青年学級の今後の在り方について

- ・町田の生涯学習における障がい者青年学級の意義と役割について認識を問う。
- ・生涯学習センター運営協議会では、障がい者青年学級の在り方についてどのような議論が行われているか。
- ・希望する青年が参加するために、運営協議会の議論を活かし、障がい者青年学級の継続、充実を求めるがどうか。

(生涯学習部回答)

- ・障がい者青年学級事業は生涯学習センターで実施している事業の一つ。この事業は、障がいのある青年たちが、青年たち同士、あるいは地域住民や学生といった様々な人々と交流し、音楽、スポーツ、演劇、創作などの集団活動を行うことができる、生涯学習機会の一つであると認識している。
- ・現在、生涯学習センターでは、2023年2月に策定した「町田市生涯学習センター運営見直し実行計画」に基づき、運営協議会からの意見を伺いながら、障がい者青年学級事業の再構築に取り組んでいるところ。2023年度は、11月までにこの協議会を4回開催し、「現在の社会環境に合わせた事業目的」、「学びたい方が公平に受講できる仕組み」、「障がい者青年学級から巣立つ団体への支援の仕組み」をテーマに議論していただいている。これまでに、新たな受講者を広く受け入れるために限られた資源を分け合っていくこと、ボランティアスタッフの負担を軽減することなどに関するご意見をいただいた。
- ・障がい者青年学級事業については、現在、議論を重ねているところ。生涯学習センター運営協議会でいただいたご意見を踏まえ、今後も引き続き検討していく。

<文教社会常任委員会>（12月12日）

・行政報告：鶴川図書館における図書コミュニティ施設に向けた取組状況について

町田市立図書館では、将来にわたり町田市の図書館サービスを継続していくために、「効率的・効果的な図書館サービスのアクションプラン」に基づき、図書館再編の検討を進めている。

鶴川図書館においては、図書コミュニティ施設の運営団体が設立され、施設改修の日程が決まった。この度は、それら取組状況についての報告。